

ブックカフェ テラチ

第四回 ものがたりと教訓

語り手 上田仁志先生
帝京大学総合教育センター准教授
比較文学・文学理論専攻

種書 **イソップ寓話集**
中務哲郎 訳 (岩波文庫 1999)

イソップ寓話は、動植物の擬人化によって、人間社会への教訓を描く物語集です。紀元前6世紀のギリシャで生まれたこの物語は、やがて日本に伝わり万治年間(1658～60)には仮名草子『伊曾保物語』として刊行されました。

時代・社会の移ろいに伴い、編集されてきた『イソップ寓話集』ですが、イソップの人物像や、その寓話の発生・伝承については知られていません。今回のテラチでは、比較文学・文学理論を研究されている上田仁志先生をお招きし、イソップ寓話を輪読します。

2016年1月25日(月) 13:00 - 14:30

▼定員

15名

どなたでもご参加いただけます

▼場所

帝京大学八王子キャンパス
メディアライブラリーセンター地下1階 メディアラウンジ
赤い煉瓦の建物が目印となります
東京都八王子市大塚359

▼アクセス

京王線「聖蹟桜ヶ丘駅」からバス(桜87)で13分
京王線「高幡不動駅」からバス(高23)で10分
京王相模原線「京王多摩センター駅」からバス(多4)で14分
小田急多摩線「小田急多摩センター駅」からバス(多4)で14分
京王バス「帝京大学構内」停留所すぐ

▼お申し込み方法

bookcafe.terachi@gmail.com まで
お名前/ご連絡先/ご所属をお送りください
(当日参加もできます)

主催: 山田淳史 (帝京大学文学部日本文化学科4年生)

本ワークショップは、JST-RISTEX「持続可能な多世代共創社会のデザイン」研究開発領域平成27年度採択プロジェクト企画調査「多世代で共に創る学習プログラム開発の検討」(研究代表者: 森 玲奈 帝京大学高等教育開発センター講師)の一環として開催します。 **RISTEX**

ブックカフェ

テラチ



「ブックカフェテラチ」は、毎月一回九十分だけ開店する見世(みせ)でありながら、そのときの時候や時事に合わせてお選びした本と、そこから生まれる会話を楽しむ催しでございます。一冊の本を存分に味わって頂くために、当店では「講義」と「談義」の二種のプログラムをご用意致しました。

前半の「講義」では、大学教員をゲストに招いた三十分のトークライブを行い、一冊の本を読み解きます。

後半の「談義」では、トークの内容を深め、新しい理解を進めるために、参加者の皆様と言葉を交えます。

聴くもよし、話すもよし、「テラチ」では会話が向かうとする『その道中』をお楽しみください。

実をいいますと、てらちの『ち』は道の意味する言葉です。古代日本語において『ち(路)』という言葉は、みち(道)を意味しておりました。てらちには『照らす道』という意味を込め、この店名を名づけました。道草が太陽に照らされ萌え出ずるように、一冊の本から芽吹く会話をお楽しみ頂ければ幸いです。